

あおみ  
産地

を構える。訪ねてみると、暮らしを明るくしてくれそうなユニークなるうそそくがあった。

工場の展示室には特別な法要で使う高さ90㌢の特大和ろうそくが鎮座し、ケヤキや和菓子の形をしたうそそくが並ぶ。夜の庭を照らすガラスのランタンや、うそそくで演出する葬儀の祭壇もあり、うそくによるライフスタイルを提案している。案内してくれた川上登さん(47)は「炎のゆらぎのリズムが鼓動に近いから、うそくの火を見ると落ち着くんのです」と目を細める。

別室に、人気商品「故人の好物シリーズ」の陳列屋台があった。墓前に好物だった食べ物や飲み物のうそそくを供える趣向。4月からは「故人の」を外して生前も楽しめるようになる。昨年春の売り上げ順位は、①ビールのミニジ

## ろうそく (三重県亀山市)



## アシベ工芸の「御あかり」

# 芯にぎゅっと日本の技

明してくれた  
この芯が奥深い。燃えてい  
る時、真横を向くまでカーブ  
を描くのが最良で、燃焼が安

はと北にあたるアシハコダ] 海外製品との価格競争を避け、より高付加価値の商品を開発し、特許も取った。模索してきた。パラフィンにハゼの木ろう35%とバームワックス20%を加えた「御あかり」を開発し、特許も取った。和ろうそくのように火が大きく、すすが少ない。芯は木綿糸なので、和ろうそくに必要な芯切りは不要。和洋折衷のいいこと取りだ。

もうそく一筋40年の新庄哲三社長は、「もうそくは、自らの身を細くしながら、周囲を照らす。仮の教えに通じます」と僧侶のよさな穏やかさで話した。【大川泰弘、写真も】

＝今回で終わります

ろうそくの明かりには、電  
灯はない霧雰囲気がある。西  
洋では、古代ギリシャから闇  
や悪靈を追い払い、ものを淨  
化する力があると信じられて  
きた。三重県龜山市に国内で  
うそくで約5割のシェアを誇  
るカメヤマの千燈がある。今  
は本社を大阪市北区に置く  
が「この地で創業し、拠点工場  
を構える。訪ねてみると、暮ら  
しを明るくしてくれそうなユ  
ニーカなるうそくがあった。  
工場の展示室には特別な法  
要で使う高さ90㌢の特大和ろ  
うそくが鎮座し、ケーテや和  
菓子の形をしたうそくが並  
ぶ。夜の庭を照らすガラスの  
ランタンや、うそくで演出

一ヒ――などの順。不二家のは、火をつけるとミルキーの香りがする。製造元とのコラボで、ミルキーの箱は本物と同じデザインだし、ワンカップの瓶も本物だ。

カメヤマは1927年創業。家族経営の零細企業だった。電灯の普及でろうそくの需要が伸び悩むところを見越して、絵を描いた美術ろうそくの生産を早くから始め、欧米に輸出した。機械化もいち早く進め、自社で開発する体制を整えた。ちなみに、らせん状の溝があるスペイフルキヤンドルを初めて世に送ったの

発揮して、圧倒的なシェアのトップ企業に躍り出た。構造が簡単なるうそくは、安価な海外製品との価格競争が避けられない。76年に海外生産に踏みきり、約9割はマレーシアやベトナムの工場で生産している。

カメヤマろくしきの品質は内外で高い評価を受けてきた。いろいろそこの条件は、火の大きさが安定しており、ろうが垂れず、すすが少ないこと。奥野孝之工場長が「芯が吸い上げるろうの量と、燃える量が同じになれば、完全燃焼してすすは出ない。これが理想。鍵は芯にある」と説

定する。真っすぐだと火が高くなりすぎ、曲がり過ぎて丸まるで、異常燃焼を起こしてろうが垂れてしまうという。芯はろうそくの種類によつてすべて異なる。生産拠点は海外に移転したが、芯はすべて国内生産だ。奥野工場長は「芯は国内じゃないとできない。海外で作つたら、どんでもないことになる」と本音を漏らした。何本かの糸をより合わせて一本の糸にし、その糸をさらにによる。この編み方で、ろうを吸い上げる速さ、燃焼時の曲がり具合が決まる。芯はノウハウの結晶なのだ。国内生産にこだわる会社もある。カメリヤから車で10分



量産できないため貴重品だった。江戸時代半ばには広く使われるようになったが、地方や農村にも普及したのは明治以降。パラフィンで作る洋ろうそくが生産され、大量生産が可能になってからだ。インテリアや香りを楽しむものなど多様化が進んでいるが、需要の約7割は神田用が占める。

歷史

奈良時代に仏教と共に中国から伝來した当初のろうそくは、ハチの巣のろうから作る蜜ろうそくだつ。国産されるようになったのは戦国時代の終わりごろ。ハゼや漆の事から取れる木ろうを使い、

大阪方面から亀山へは、名阪国道から東名阪自動車道に入り、亀山IC（インターチェンジ）へ。京都方面からは新名神高速道から東名阪に入る。鉄道は、JR関西線・加茂（京都府）から亀山まで約1時間半。カメヤマ直営の小売店、キャンドルハウスは亀山店（0595-82-8961）△オアシス店（東名阪・亀山ハイウェイオアシス内 0595-84-0880）。大阪市にはグランフロント大阪店（南館5階 06-6485-7790）がある。